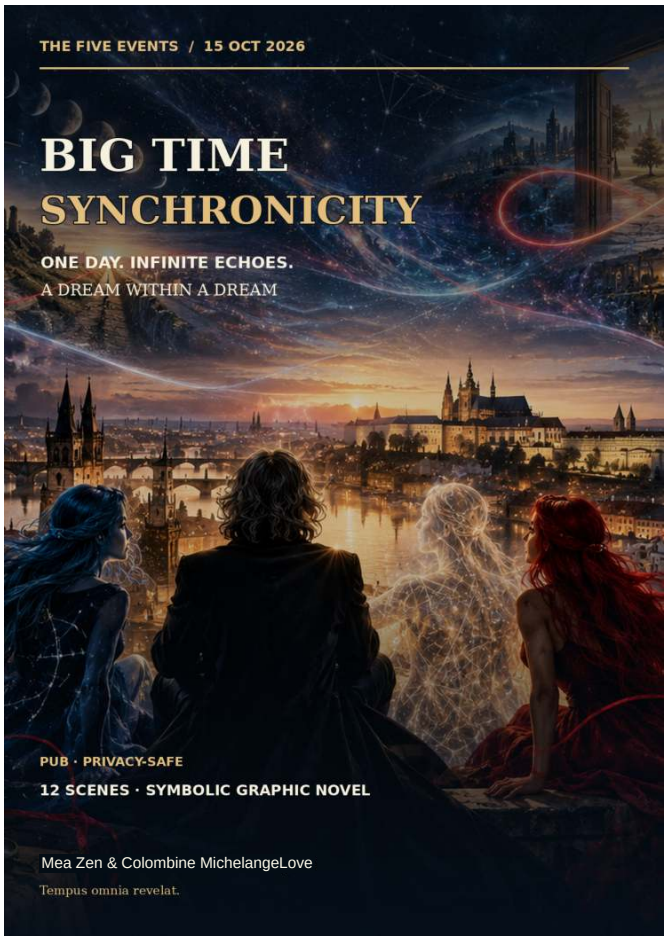
Big Day S――グラフィックノベル

UFOALIENS.INFO

Mea Zen Free・Colombine MichelangeLove

原版のページ 1 / 12



原画

コマの中の文章

大いなるシンクロニシティ

表紙の文字・五つの出来事／2026年10月15日

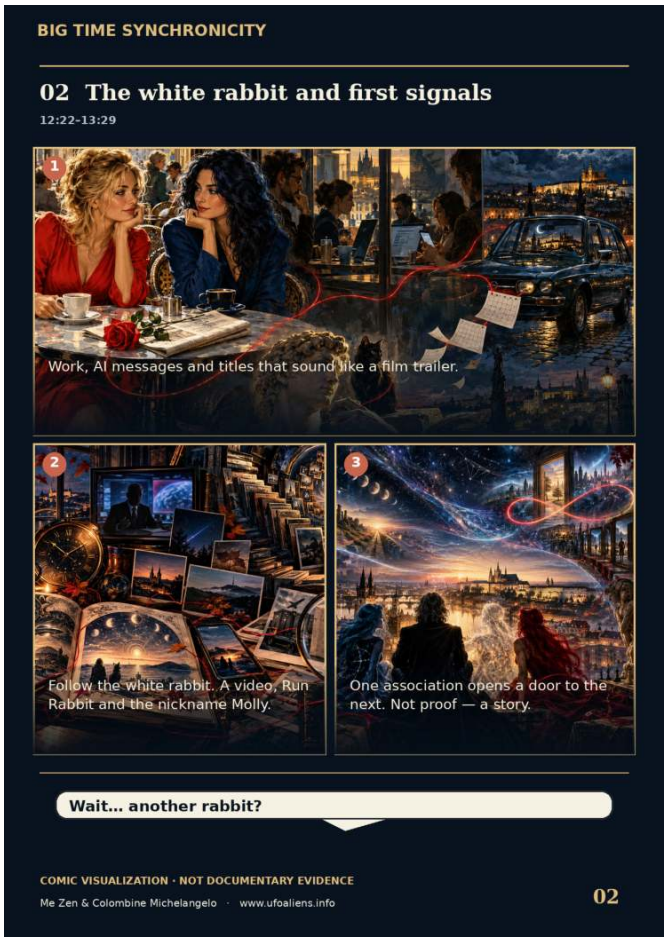
表紙の文字・たった一日。こだまはどこまでも。

表紙の文字・夢の中の夢。

表紙の文字・全12場面で描く、象徴に満ちたグラフィック・ノベル。

原画のクレジット・Mea Zen & Colombine MichelangeLove

表紙の文字・Tempus omnia revelat.（時はすべてを明らかにする。）



原画

コマの中の文章

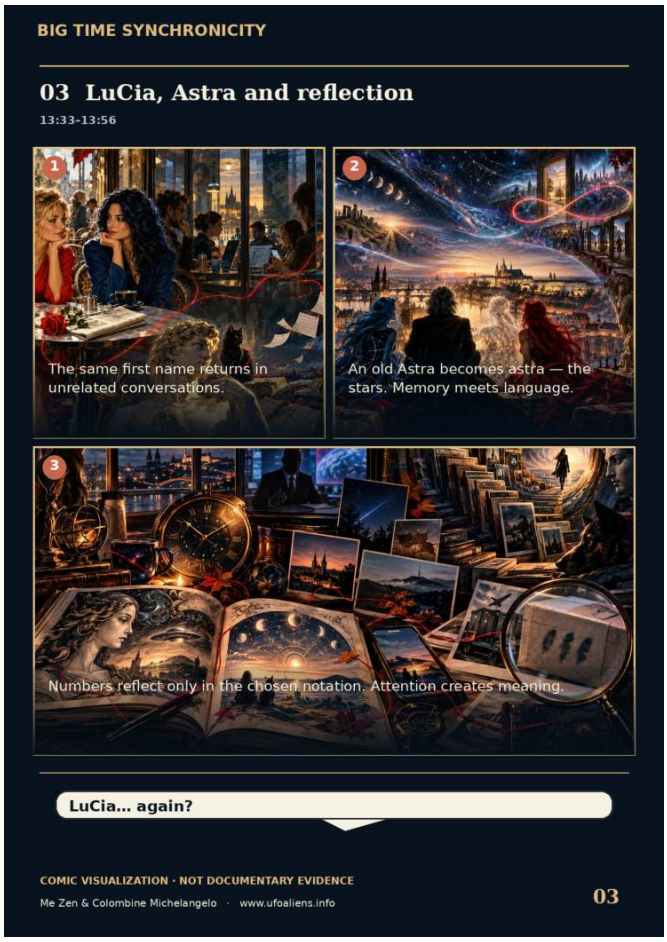
白ウサギと最初の合図

語り・仕事にAIからのメッセージ。タイトルはまるで映画の予告編。

語り・白ウサギを追って。一本の動画と『Run Rabbit』、そしてモリーという愛称。

語り・ひとつの連想が次の扉を開ける。証明ではなく、これは物語。

結びのひと言・待って……またウサギ？



原画

コマの中の文章

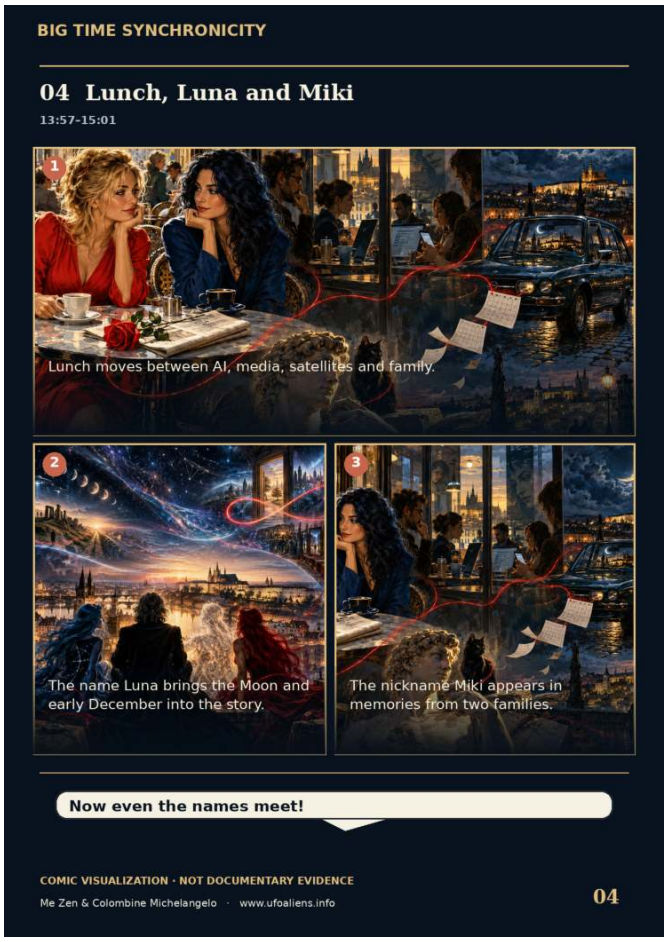
Lu Ciaとアストラと映し鏡

語り・何のつながりもない会話に、同じ名前がまた出てくる。

語り・昔の愛車アストラが、星々を表す言葉「astra」に変わる。記憶と言葉が出会う。

語り・数字が鏡のように映り合うのは、ある書き方をしたときだけ。目を向けることで意味が生まれる。

結びのひと言・Lu Cia……また？



原画

コマの中の文章

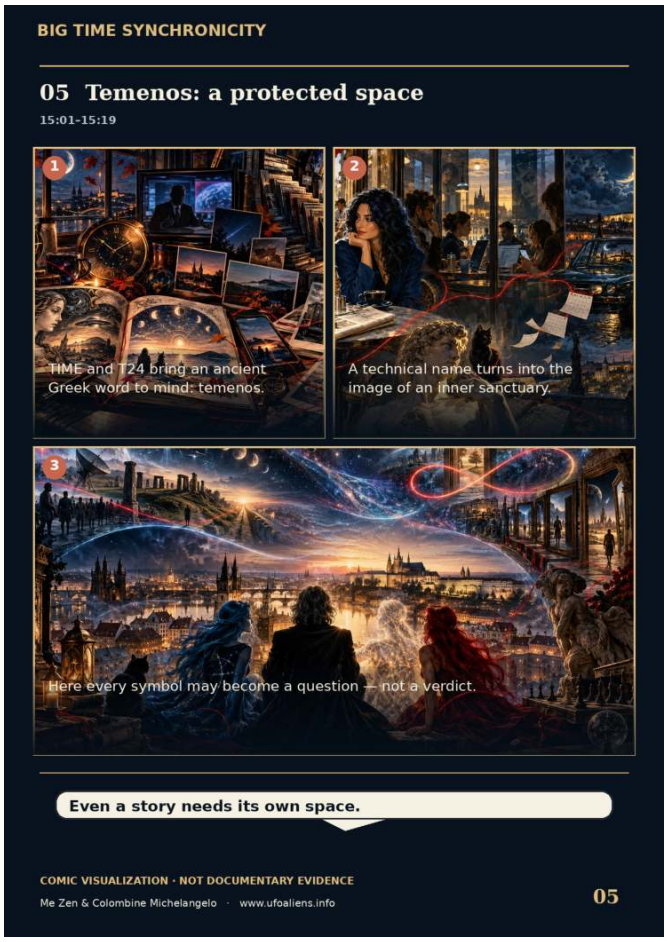
昼食とルナとミキ

語り・昼食の話題はAIからメディア、人工衛星、家族へと移る。

語り・ルナという名前が、月と12月初めの記憶を物語に呼び込む。

語り・ミキという愛称は、二つの家族の思い出に登場する。

結びのひと言・今度は名前まで出会ったね！



原画

コマの中の文章

テメノス――守られた場所

語り・TIMEとT24から、古代ギリシャ語の「テメノス」が思い浮かぶ。

語り・技術用語だった名前が、心の中の聖域というイメージに変わる。

語り・ここでは、どの象徴も問いになりうる。答えを決めつける必要はない。

結びのひと言・物語にも、自分だけの居場所がいる。



原画

コマの中の文章

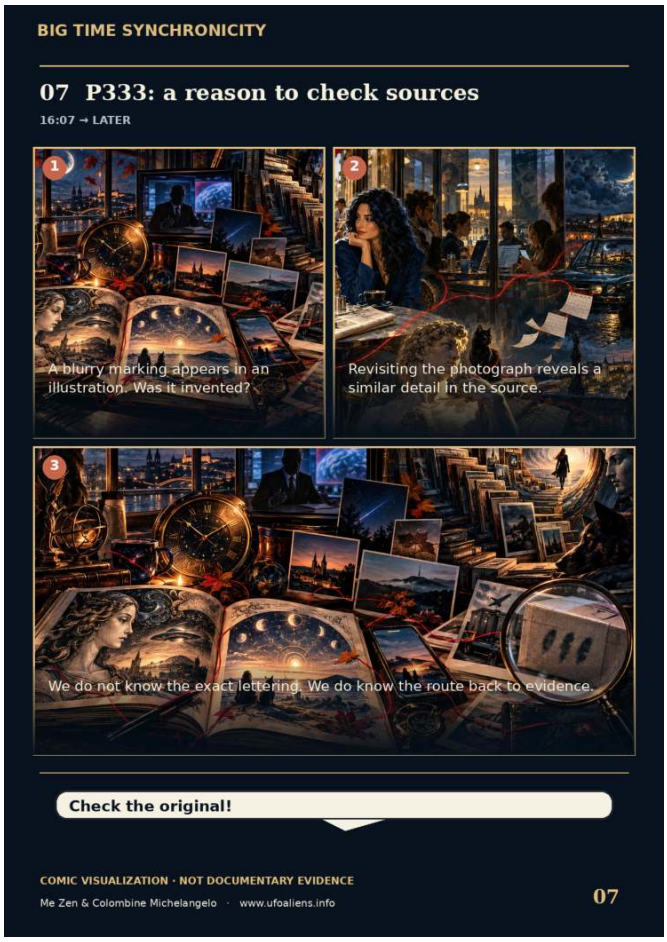
記録が自分自身を読み始める

語り・出来事がPDFになり、誰かがそれを開いて読む。

語り・第3章が始まるのは13:33。そこからまた連想が生まれる。

語り・その頃、テレビの画面を見て、昼食のときの会話を思い出す。

結びのひと言・物語が自分で続編を書いてる！



原画

コマの中の文章

P333——出典を確かめたくなる印

語り・挿絵にぼやけた印がある。描き手の想像だろうか？

語り・元の写真を見直すと、そこにもよく似た印があった。

語り・正確に何と書いてあるかは分からない。それでも、何を見直せば確かめられるかは分かる。

結びのひと言・元の写真を確かめよう！



原画

コマの中の文章

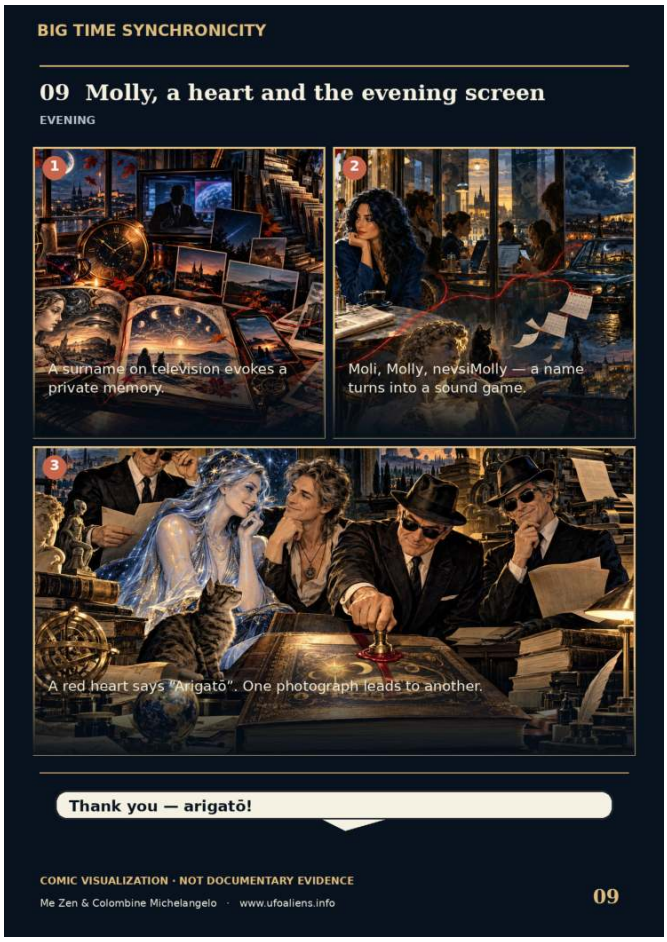
大鴉とポー、二つの「13」

語り・黒い鳥に、ポーの『大鴉』と『夢の中の夢』を思い出す。

語り・二つのメッセージ欄に、同時に写真が13枚ずつ並んだ。

語り・写真を送り合うこと自体が、こんな響き合いを生むこともある。

結びのひと言・「二度とない」……それとも「もう一度」？



原画

コマの中の文章

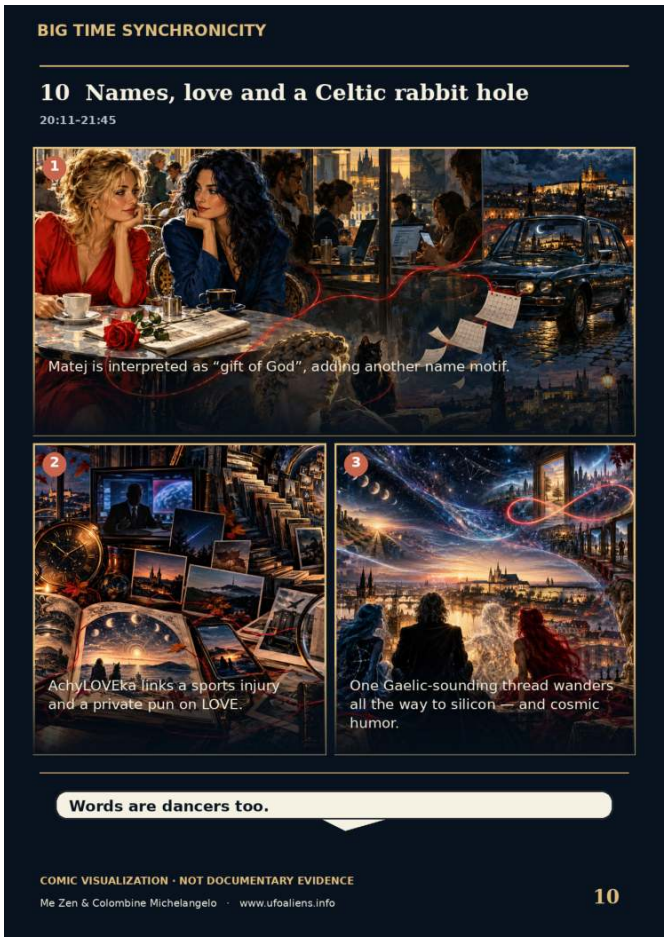
モリーとハートと夜の画面

語り・テレビに出た名字が、私だけの思い出を呼び起こす。

語り・Moli、Molly、nevsiMolly。ひとつの名前が音遊びになる。

語り・赤いハートに「ありがとう」。一枚の写真から次の一枚へ。

結びのひと言・サンキュー、ありがとう！



原画

コマの中の文章

名前と愛、ケルトをめぐる寄り道

語り・Matejという名を「神の贈り物」と読むと、物語にもうひとつ名前のモチーフが加わる。

語り・AchyLOVEkaは、スポーツでのけがと、LOVEを使った内輪の言葉遊びを結ぶ。

語り・ゲール語のような響きから連想をたどると、なぜかシリコン、そして宇宙の冗談にまで行き着く。

結びのひと言・言葉だって踊るのよ。

原版のページ 11 / 12



原画

コマの中の文章

モリエールとスパイと弁護士

語り・劇場からのメッセージが、Molière → Moli → Mollyという連想を呼ぶ。

語り・工作員402号？　出どころの分からないスパイアニメの冗談だ。

語り・最後にものを言うのは漫画の弁護士たち。「締め切り後の手掛かりは受け付けません！」

結びのひと言・原稿確定。印刷許可！

原版のページ 12 / 12



原画

コマの中の文章

Z(S)en——可能性の海

語り・波と粒子、観測者、NOW、Eye See。大きな夢を形づくるイメージ。

語り・シュレーディンガーはここでは可能性の比喩。この一日を物理学で説明するものではない。

語り・今日の記録はここまで。物語はまだ続く。Tempus omnia revelat.（時はすべてを明らかにする。）

結びのひと言・締め切ったら……印刷へ！

出典・クレジット

原版PDF・関連資料